

「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の十倉雅和会長を塾長に、日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で19回目を迎えます。これまでの卒塾生は、日本や海外の大学や大学院に進学・留学した後に、外交官、国家公務員や地方公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業などの日本を代表する企業の社員などとして、また国際機関や、自ら世界各地で立ち上げたNGOで、社会のために貢献できる人財として、活躍しています。

1 第19回「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

(1) 開催日程

2022年7月26日（火）～8月8日（月）

(2) 開催・宿泊施設

グローバルアリーナ（福岡県宗像市吉留46-1）

波戸岬少年自然の家（佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1）

(3) 参加者

140名（うち岐阜県推薦枠6名）※全行程オンライン参加1名

内 訳	参画県推薦枠 (岐阜県、北海道、青森県、岩手県、静岡県、和歌山県、愛媛県、 福岡県、佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	110名
	全国からの一般公募枠	30名

(4) 参加費

13万円

2 岐阜県との関わり

知事が本塾の理事に就任しています。また、本事業に負担金を拠出しており、推薦枠が付与されています。

塾長 十倉 雅和／一般社団法人日本経済団体連合会会長

塾長代理 榑原 英資／一般財団法人インド経済研究所理事長

筆頭理事 服部 誠太郎／福岡県知事

理事 参画県の知事(岐阜、北海道、青森、岩手、静岡、和歌山、愛媛、佐賀)
各経済界の代表等

3 カリキュラム概要

(1) 各界を代表する講師陣による講義

①教養系（哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など）

- ・日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。

②ビジネス系（日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど）

- ・世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のあり方を伝えます。

③国際系（国際問題や外交、国連やNGO活動への理解）

- ・世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけます。

④人間学（将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など）

- ・人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

(2) 講義後のディスカッション

- ・講義終了後にクラス担任の指導のもと、1クラス約20名によるグループディスカッションを行います。クラス担任は、日本を代表する企業の中堅社員が務めます。

(3) プロジェクト型企画「アジア・ハイスクール・サミット」

- ・2週間を通して社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「アジア・ハイスクール・サミット」を開催します。

(4) フィールドトリップ

- ・佐賀県立名護屋城博物館で日本列島と朝鮮半島間の歴史を学びます。
- ・宗像大社神宝館で世界遺産である沖ノ島で発掘された国宝（8万点の一部）などを見学
- ・株式会社安川電機で世界最先端のロボットの製造現場などを見学
- ・北九州市地球環境ミュージアムで北九州市の公害克服の歴史から環境への取り組みを見学

4 第19回岐阜県推薦枠スケジュール

4月 1日（金）～5月 6日（金）	岐阜県推薦枠塾生募集
5月16日（月）～5月23日（月）	書類選考
6月 2日（木）	岐阜県推薦枠塾生決定
7月11日（月）	事前オリエンテーション（オンライン）
7月26日（火）～8月8日（月）	第19回日本の次世代リーダー養成塾
10月20日（木）	岐阜県推薦枠塾生報告会（オンライン）